

中国運輸局・中国地方整備局の取組み

令和4年7月

国土交通省 中国運輸局バリアフリー推進課

国土交通省 中国地方整備局 企画部企画課

バリアフリー教室の実施(心のバリアフリー)

バリアフリープロモーターを講師にバリアフリー教室を開催しました。

■バス乗務員向けバリアフリー教室

- 日 時：令和3年12月18日(土)13:00～15:00
- 場 所：湯来南公民館(広島市佐伯区湯来町)
- 対象者：株式会社ささき観光 バス乗務員15名
- 講 師：バリアフリープロモーター
社会福祉法人もみじ福祉会 理事長 井上一成 氏
- 内 容：座学で「障害は人の優しさや環境によって補うことができる」ことや、「合理的配慮の提供方法等」について学びました。また、実際に車椅子の操作や視覚障害者の介助を実地体験しました。



■小学生向けバリアフリー教室

- 日 時：令和3年10月26日(火)11:00～12:30
- 場 所：松江市立川津小学校
- 対象者：松江市立川津小学校 生徒122名
- 講 師：バリアフリープロモーター 三輪利春 氏
- 内 容：島根運輸支局職員から「心のバリアフリー」について講義、バリアフリープロモーターの三輪氏から盲導犬や盲導犬使用者の理解促進のお話を聞きました。



バリアフリー教室の実施(心のバリアフリー)

利用者利便向上のため、路線バスの乗り方教室に運輸局職員がスタッフ参加しました。

【開催概要】

実施日: 令和3年6月29日(火)

場 所: 山口市立名田島小学校

主催: 山口市公共交通委員会

参加者: 小学校1~3年生 17名、地域の高齢者の方 16名

内 容: 車いす乗車(介助)体験・高齢者の方やけが人に席を譲る体験
バスの乗車体験・乗車マナーの勉強

- 車内マナーや席の譲り合いをクイズで学習。
- 現金やバスカードを使った運賃の支払方法の勉強。
- 途中のバス停でけが人に扮した市役所職員に乗車してもらい席を譲る体験。
- 交通安全
- バス事業者から低床バスの説明。ニーリング(車体を下げる)、スロープ設置の実演。
- 支局職員から「心のバリアフリー」の講演。車いす利用者への声かけやお手伝い、待ち時間を優しい心で過ごす事等伝えた。

【車いすの介助体験をした児童の感想】

- ・車いすを押すのはとても重かった。
- ・バスに乗って体の不自由な人やお年寄りがいたら席を譲ってあげたい。



優れた取り組みの表彰

中国運輸局 環境保全及び交通バリアフリー等関係表彰【R3年11月11日：表彰式】

中国運輸局では、高齢者・障害者等の円滑な移動等を確保する交通バリアフリー等の取組に尽力し、その功績が顕著であると認められる事業者・団体・個人に対して、表彰を行っています。

令和3年度 受賞者(交通バリアフリー等関係)

被表彰者名	株式会社 ホテル一畑
功績の概要	<p>来訪者に接するうえで従業員に必要な基礎知識の再確認とレベル向上に向けて外部検定を活用するなど、おもてなしの質を深化させる取り組みを行っている。また、ハード面においても、施設改修を行い、駐車場から玄関、館内各施設へ車椅子で段差なく移動可能な環境を整えるとともに、ユニバーサルルーム(3室)や多目的トイレなどバリアフリーに対応したスペースの確保や、音声ガイド付きのエレベーターやレストランの通路も広くテーブルの高さ等もバリアフリーに配慮したものとするなど、移動円滑化の取り組みを積極的に行っている。</p>
被表彰者名	三輪 利春 氏
功績の概要	<p>近隣小学校において、視覚障がいや盲導犬について子供達に伝える活動を行っているほか、防災ヘリコプターによる盲導犬使用者の救助方法確立にむけた県の救助訓練への参加や盲導犬に関するリーフレットの作成など、盲導犬や盲導犬使用者についての理解促進へ向けた啓発活動、盲導犬使用者のよりよい社会参加へ向けた活動を継続的に実施している。</p>



啓発・広報活動について(心のバリアフリー)

高齢者障害者等用施設等(バリアフリートイレ、車椅子使用者用駐車場等、エレベーター、優先席)の適正な利用推進に向けてポスター等による周知キャンペーンを実施しています。



車椅子使用者用駐車施設等

バリアフリートイレ



旅客施設等のエレベーター

車両等の優先席等



知って下さい子ども用車椅子



中国技術事務所におけるバリアフリー体験施設

至 国道2号



国土交通省 中国技術事務所



◆中国技術事務所には、人材育成として バリアフリー体験施設が設けられており、中国技術事務所HPより体験学習の受付を行っています。

(※2名以上の団体で、事前申込が必要)

◆体験施設として

- ・歩車道段差体験
- ・スロープ（傾斜路）体験
- ・歩道体験
- ・歩車道段差確認
- ・高齢者疑似体験
- ・輝度比点字ブロック体験
- ・セミフラット形式歩道体験

の施設があります。詳細につきましては、下記HPをご参照下さい。

<http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/jinzai/index.html>

・バリアフリー歩行空間による、安全・安心な歩道整備を順次実施中

■ 国道53号 御津草生歩道整備 (岡山市北区御津草生付近)

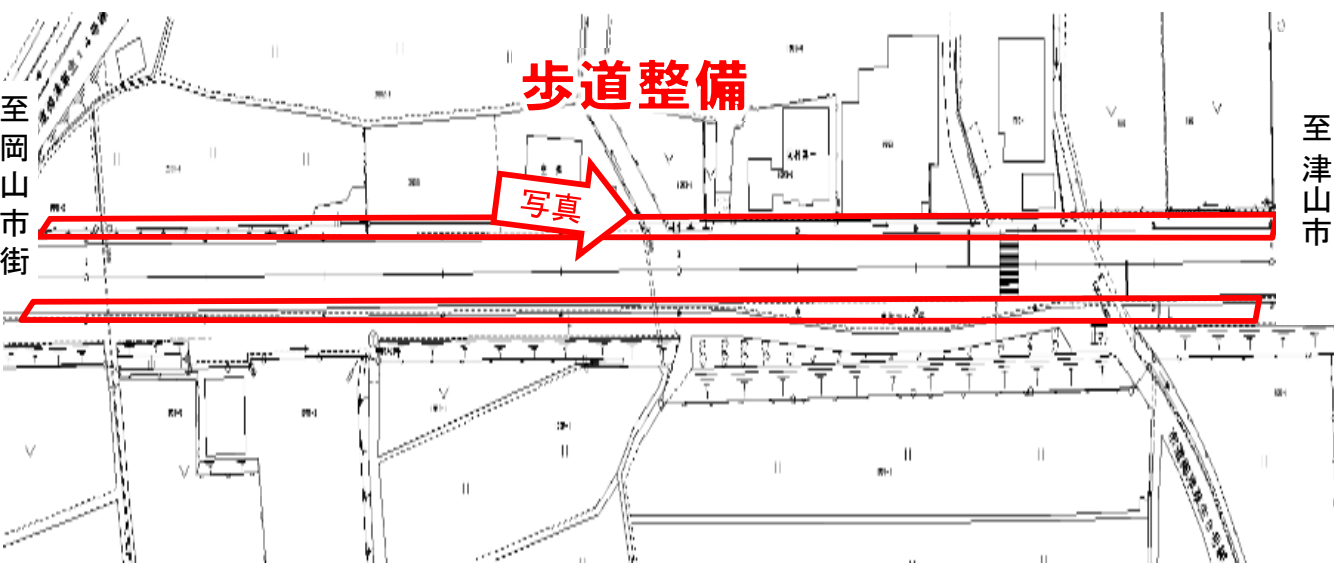
■ その他の整備事例

・電線類の地中化による幅広い歩道整備



整備前

整備後



歩道整備

写真

整備前

整備後



・フラットな歩道整備



整備前

整備後



バリアフリー等地域連絡会議の開催について

中国運輸局・中国地方整備局合同で、令和3年度は山口県と岡山県において地域連絡会議を開催しました。山口県の会議は新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえ、オンライン開催となりました。

山口県バリアフリー等地域連絡会議

【日時】令和3年10月19日(火)14:00～16:00

【開催形式】オンライン形式

【内容】

- ①講話「交通・まちづくり・バリアフリー最近の話題から」
山口大学 大学院創成科学研究科
榊原 弘之教授
- ②バリアフリー法の改正について
- ③第3回移動等円滑化評価会議中国分科会の報告
- ④構成員のバリアフリーに関する取組状況について
- ⑤意見交換(主なもの)
 - ・ヘルプマークのワッペン型の導入について
 - ・ノンステップバスのスロープ所要設置時間について
 - ・UDタクシー乗車時のグリップ位置について 等々

岡山県バリアフリー等地域連絡会議

【日時】令和3年11月29日(火)14:00～16:15

【場所】岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館(きらめきプラザ)

【内容】

- ①講話「聞こえない状況での情報伝達 ～特殊災害時避難誘導ピクトグラムの協働開発～」
川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント部
医療福祉デザイン科 岩瀬 百香 講師
- ②バリアフリー法の改正について
- ③第3回移動等円滑化評価会議中国分科会の報告
- ④構成員のバリアフリーに関する取組状況について
- ⑤意見交換(主なもの)
 - ・災害時の情報伝達と個人情報保護について
 - ・車道から歩道に係る傾斜について
 - ・バリアフリー整備の次期目標について
 - ・ヘルプマークに係る啓発活動について 等々

